第１９回　福島県障がい者技能競技大会

〔ビルクリーニング　競技課題〕

◎一般的な注意事項

１．課題の時間が定められております。
　　課題：１２分
２．使用する資機材は、支給されたもの以外は使用できません。
３．競技採点は、作業準備、作業動作（手順）、仕様誤り、作業態度、作業時間、の５面から審査し、加点方式によって行われます。
４．作業に適した服装をしてください。
５．作業開始の指示は、審査委員が行います。「始めます」「終わりました」の申告は、競技者自身で行ってください。
６．所要時間が過ぎても作業は完成させることにします。

◎課題：弾性床清掃

１．　作業面積は１６㎡（４ｍ×４ｍ）とし幅木（アルミ枠）により区画とします。
２．　床材質は塩化ビニール系の床面とします。
３．　床面の掃き・拭き作業及びタオルによる机上拭きの作業です。
４．　作業に使用する色々な資機材・消耗品は、作業用カートに乗せてあるものを点検してください。
５．　モップの柄は、長さが調節できるので、作業前に自分で操作しやすい長さに調節してください。
６．　ダスタークロスは競技者が作業前に取り付けて点検してください。
７．　床のゴミは「おがくず」とし、５０ml 程度をまいたものとします。
８．　幅木（アルミ枠）の上には幅木や壁があるものとして作業を行ってください。
９．　作業場所にある机は、移動させないでください。
１０．　使用した資機材は、指定された場所へ片付けてください。

◎その他

・<u>競技中</u>は、マスクを着用しなくても差し支えありません。

第 19 回福島県障がい者技能競技大会　ビルクリーニング競技

審査基準（次のような観点で審査をおこないます。）

作業準備	資機材の点検	ダスト、ほうき、ちり取り、モップ、柄等準備は正しく行われたか
	椅子の片付け	椅子を安全に正しく机の上に置いたか
掃き掃除	ダスターモップ	正しい持ち方をしているか
		効率的な手順で作業が進められているか
		ゴミの上を歩かず作業をし、ゴミの取り残しはないか
	小型ホウキ	正しい持ち方をしているか
		ゴミの取り残しはないか
水拭き掃除	水拭き　モップ	正しい持ち方をしているか
		効率的な手順で作業が進められているか
		拭き残しはないか
机上拭き	ウエスの扱い方	正しい持ち方をしているか
		効率的な手順で作業が進められているか
		ウエスの裏・表・中側を有効に使用して、無理ない動作で拭いているか
あいさつ		入退室時のあいさつは正しく行われているか
全体評価		作業全体に無理なく、リズム感はあったか
		仕上がり状態はどうか

※時間（12 分）を経過した場合は超過した時間に応じて減点の対象となります。